クラウドプログラム演習　最終レポート

19RS018

魚住柚太

# プログラムの概要

以前の授業で作成したmbaas\_sarch2020のプログラムを改良した。

attackの数値でも検索が行える機能を追加した。attackの入力ラベルを作り、attack, attack<, attack>の３つのボタンを新たに配置した。

# 使い方

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト

自動的に生成された説明

以前のプログラム同様attackのラベルに検索したい任意の数値を入力する。その後、検索したい条件にあったボタンを押すと検索されたデータ表示される。

# 演習の感想

このクラウドプログラム演習を通しての感想はクラウド環境におけるプログラムは慣れず、バージョン管理などの要素も加わりオンラインでの学習ということもありかなり困難を極めた。オンラインでの学習だったので動画をみてプログラムを写すだけの作業も多く、知識は多少習得できたがプログラミング技術はまだまだ完璧でないところが多いと感じている。そこは来年度までの時間を有効に活用し少しでも上達できるように努力しようと思う。いままでクラウドという言葉をよく聞いたことあるが詳しくどういうものか理解していなかったがこの授業を通して知ることができ、普段聞いていたクラウドサービスがどういう理屈か多少理解でき面白いと感じた。これからも理解を深めていきたいと思った。